



ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団

Wiener Johann Strauss Orchester

ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団は、その前身ヨハン・シュトラウス管弦楽団として、1844年に弱冠19歳のワルツ王ヨハン・シュトラウス2世により結成され、世界中で愛されるウィーン音楽を生み出し、ウィenna・ワルツを演奏する真の楽団としてその伝統を継承しゆるぎない地位を築いている。エドゥアルト1世の孫でワルツ王シュトラウス2世の又甥にあたるエドゥアルト2世の時代に、「ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団」と改称し、ウィーン・フィルのニューイヤークンサートで有名な名物コンサートマスターのウィリー・ボスコフスキーの時代にその名声をさらに高めていった。またゴールドシュミット、ヴェス、エシュヴェ、ジークハルト、ルードウナーなどの著名な指揮者を招いて、ワルツ王シュトラウス一族が築いたウィenna・ワルツの伝統を今に受け継ぎ、聴衆を魅了し続けている。

ヨハネス・ヴィルトナー(指揮)

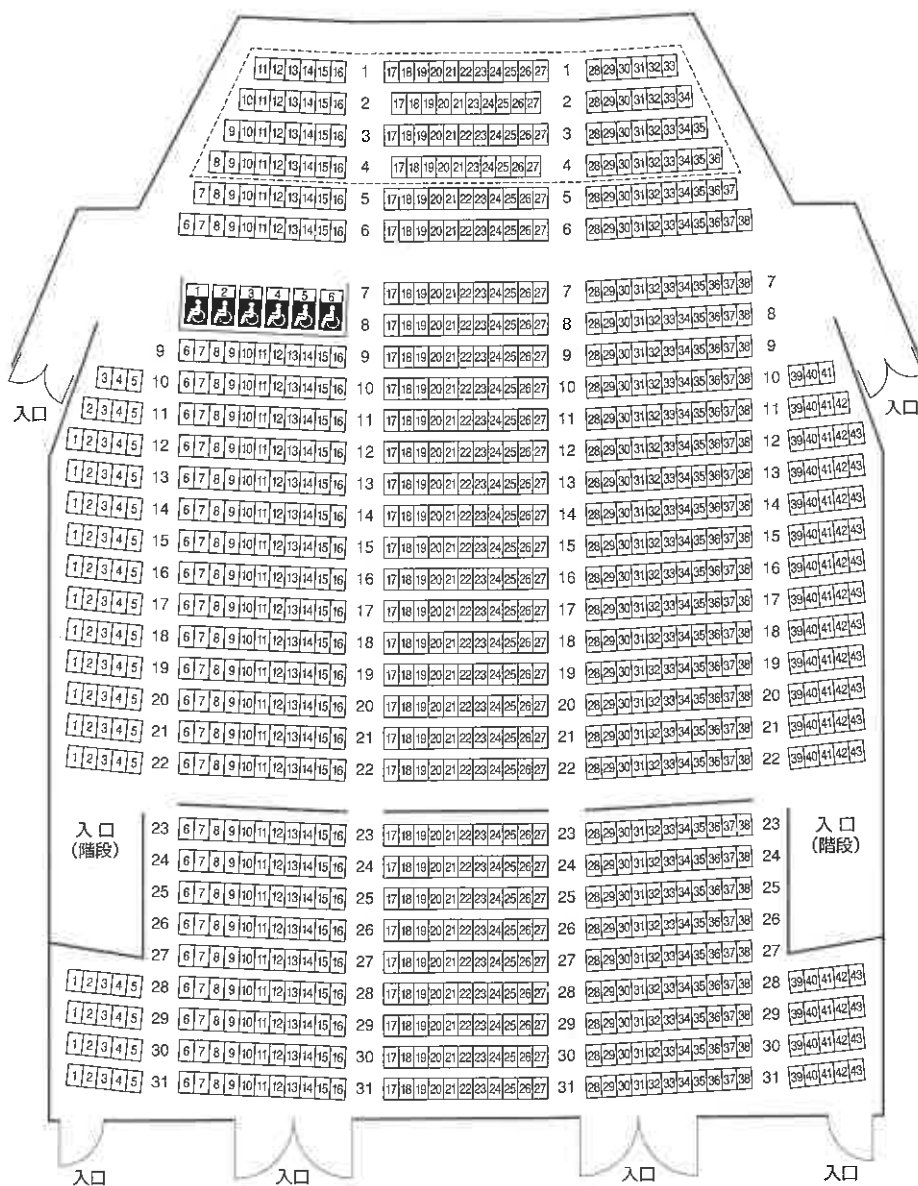
Johannes Wildner, Conductor



元ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のヴァイオリニスト。国立コンツェ・フィルハーモニー管弦楽団、ブラハ国立歌劇場、ライプツィヒ歌劇場などの首席指揮者を経て、1997～2007年ノイエ・フィルハーモニー・ヴェストファーレンの総合音楽監督を務め、2010～2014年にはBBCコンサート・オーケストラの首席客演指揮者も務めた。また2014年からはウィーン郊外のガルス城で行われる夏恒例のオペラ・フェスティバル「ガルス野外オペラ」の総監督を務めている。これまでにロンドン・フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、バイエルン放送交響楽団、北ドイツ放送交響楽団、ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン交響楽団などを指揮し、2008年よりウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団への客演でウィーン楽友協会ホールにて好評を博している。100枚以上のCDやDVDをリリースする一方、オペラの指揮にも力を注ぎ、アレーナディ・ヴェローナ「カルメン」、新国立劇場「こうもり」など各地で大成功をおさめている。

FOSTERホール〈昭島市民会館〉座席表

舞 台



お願い

- ホール周辺の道路は混み合いますので、お車でのご来場は、できるだけご遠慮ください。
- 開場は開演の30分前です。開演後の入場は他のお客様のご迷惑になりますので、開演10分前までには着席できるよう、お出かけください。
- 客席内での飲食・喫煙はできません。
- 公演中の撮影・録音はできません。
- スマートフォン・携帯電話・時計等のアラーム音は鳴らないようにしておいてください。

チケットのお求めは

- 1.FOSTERホール(昭島市民会館)で**
休館日(火曜日)を除いて平日、休日とも午前9時から午後5時まで販売いたします。
 - 2.電話申し込みで(☎042-546-1711)**
ご予約後、チケット代金は郵便振り込みができます。郵便局の窓口へ備え付けの「払込取扱票」に住所・氏名・電話番号を明記し、通信欄に公演名と枚数をご記入ください。電話申込は発売初日に限り、午後2時からとなります。
・加入者名 昭島市民会館文化事業協会
・口座番号 00160-7-76280
 - 3.プレイガイドで**
【福生市】西多摩新聞社(フリーダイヤル) 0120-61-3737
- チケットぴあ** <https://t.pia.jp/>
Pコード 355-283

JR青梅線「昭島駅」下車
北口より徒歩6分

